

<社会福祉法人 済昭園 様>

上映日: 2022/11/15 (火) 場所: 児童養護施設 地域交流スペース(佐賀県嬉野市)



映画を通して介護観を改めて考える機会や、その価値を育ててもらえたことが良かった

●上映会を開催するに至った経緯を教えてください。

前作のケアニン上映会を行ってから、たくさんの方々に「上映したい」「この映画を観て少しでも介護に対する価値を高めたい」と、考えてもらう機会が増えればと思っていました。

続編が出た時から上映したい、観てみたいという職員も多数おり、勉強会という形で開催いたしました。

●実行委員会は、どのようなメンバーでしょうか？

法人内内部上映の為、担当と数名のスタッフで行いました。

●どのように告知をしましたか？

法人内内部上映の為、専用のツールを利用して告知いたしました。

●上映会参加者の反応や感想を教えてください。

職員の感想になります。

・前作から、舞台は特養に移り、主人公の葛藤の様子など共感できるものがたくさん積み込まれていました。

・本当はみんな一人ひとりに寄り添ってその人の望む生活を実現させてあげたいと思っているのではないかと再確認できました。

・劇中のセリフで「できない理由を探すのではなく、できる方法を考える」という言葉に感銘を受けました。

前作のケアニンを鑑賞したことない職員もいてケアニンの上映会もお願いという声も聞きました。

●上映会を開催してみていかがでしたか？

介護の価値観は、文字ばかりの勉強会やグループ演習等では職員も理解できないことや腑に落ちないこともあり、映画を通して自分なりの介護観を改めて考える機会やその価値を育ててもらえたことが大変良かったです。

主人公の大森君の奮闘に同じ特養職員として頑張りたい気持ちがより一層強くなりました。ケアニン頑張ります。ありがとうございました。

●今後、上映会を開催される主催者の皆さんに向けて、メッセージをお願いします。

介護職問わず考えさせられ勇気もらえる映画でした。色んな方々にケアニン広めていきましょう！

ご担当者: 副島 貴志さん

<社会福祉法人 済昭園>
今年で94周年と歴史ある法人です。現在19事業を展開しており子どもからお年寄りまで幅広いサービスを提供しています。